

1. 科目名 (単位数)	教育学概論 (中等) (2 単位)	3. 科目番号	GELA1314 EDTS1101
2. 授業担当教員	篠 大輔		
4. 授業形態	講義、ディスカッション	5. 開講学期	春期／秋期
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	本科目は教育という営みに深い関心を持ち、「教育とは何か」ということを考え始めている人に対し、教育（学）の基本的な概念と基礎理論について概括することを通して、受講者一人ひとりが、教育（学）の観点から今日の「子ども」を取り巻く環境の変化をふまえた「よりよい教育」のあり方を考える上で土台となる教育の理念・歴史及び思想に関する基礎的知識の修得を目的とする。 具体的には、人間の営みとしての教育の歴史において、どのような教育思想が、どのように現れてきたかについて学ぶとともに、今日的な教育の理念や思想、理論の意義について、子ども・教育方法・学校教育等の観点からとらえ直し、受講者同士の対話をとおして理解を深めて行く。		
8. 学習目標	本講義は、本科目の目的を達成するために、以下の目標を設定する。 1. 教育に関する多様な考え方にふれることを通して、今日の教育的事象に関心をもつことができる。 2. 「子どもの発見」以来の子ども観の変遷について理解した上で、「人間形成」という観点から教育について考えることができる。 3. 時代や社会の変化に応じて様々な教育思想や理論が生み出されてきたが、それらの今日的な意義について理解を深め、「よりよい教育とは何か」を考えることができる。		
9. アサイメント (宿題) 及びレポ ート課題	1. ミニレポート・ワークシート（各回の講義内容に沿った課題を提示する。） 2. 期末レポート（課題内容は授業中に指示する。）		
10. 教科書・参考書・ 教材	【教科書】 勝野正章・庄井良信『問いからはじめる教育学 [改訂版]』有斐閣ストゥディア、2022。 【参考書】 田嶋一・中野新之祐・福田須美子・狩野浩二『やさしい教育原理[第3版]』有斐閣アルマ、2016。 木村元・小玉重夫・船橋一男『教育学をつかむ 【改訂版】』有斐閣、2019。 広田照幸『ヒューマニティーズ 教育学』岩波書店、2009。		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	○成績評価の規準 1. 教育学の基本的概念・教育に関する歴史・思想を理解し、自分の言葉で説明できる力を身につけたか。 (知識・理解) 2. 教育理解に関する柔軟さ、教育実践に求められる態度・姿勢を身につけることができたか。 (関心・意欲・態度) 3. 教育学に関する基本的な理論を理解した上で、教育という営みを再考することができるようになり、ディスカッションや発表を通して自分の意見を伝える力を身につけることができたか。(判断力・表現力) 以上の観点をふまえ、下記の1～3によって評価する。 ○評定の方法 【授業への取り組み姿勢、授業内での課題提出、期末レポート等を総合して評価する。】 1. 授業への取り組み姿勢（ディスカッションやグループワークへの積極的参加度） 総合点の30％ 2. 授業内での課題提出（小テスト・中間レポート等） 総合点の40％ 3. 期末課題 総合点の30％		
12. 受講生への メッセージ	1. 授業中は私語を慎み、携帯電話・スマートフォンの電源を切って参加してください。 2. グループワークやディスカッションには積極的に参加しましょう。 3. 授業中に分からなかったことや疑問点は後に残さずに授業後に質問してください。 4. レポートや課題の提出期限を守ってください。 5. 正当な理由のない遅刻、早退、欠席はしないように心掛けてください。		
13. オフィスアワー	初回授業で連絡します。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション - あなたの教育の〈原風景〉は？ - （第1章第1節）	事前学習	教科書「はしがき」「目次」（pp. i ～ xi）等を読んでおく。
		事後学習	自分の〈原風景〉と他の人の〈原風景〉との共通点と相違点をまとめておく。
第2回	よい教育ってどんな教育？（第1章第2～4節）	事前学習	教科書「第1章」第2～4節（pp.5～14）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第3回	教育を社会の視点から考えてみよう（第2章）	事前学習	教科書「第2章」（pp.15～25）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第4回	子どもという存在／人間という存在（第3章）	事前学習	教科書「第3章」（pp.28～42）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第5回	教え方は試行錯誤されてきた（第4章）	事前学習	教科書「第4章」（pp.43～57）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。

第 6 回	教育を受ける権利（第 5 章）	事前学習	教科書「第 5 章」（pp.58～70）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第 7 回	子どもの学びを支える仕組み（第 6 章）	事前学習	教科書「第 6 章」（pp.71～85）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第 8 回	子どものための学校ってどんな学校？（第 7 章）	事前学習	教科書「第 7 章」（pp.88～103）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第 9 回	学校では何を学ぶの？（第 8 章）	事前学習	教科書「第 8 章」（pp.104～117）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第 10 回	よい先生ってどんな先生？（第 9 章）	事前学習	教科書「第 9 章」（pp.118～129）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第 11 回	どんなふうに子どもに接したらよいのか？（第 10 章）	事前学習	教科書「第 10 章」（pp.130～144）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第 12 回	子どもがよく学ぶためには？（第 11 章）	事前学習	教科書「第 11 章」（pp.145～160）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第 13 回	学校を卒業したら学ばなくてもよいのか？（第 12 章）	事前学習	教科書「第 12 章」（pp.161～171）を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やグループ討議で話し合ったことをワークシートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第 14 回	これまでの議論を踏まえてレポート課題に取り組む	事前学習	これまで取り上げたテーマやディスカッションの内容を復習し、自らの意見を考えておく。
		事後学習	レポート課題について振り返る。
第 15 回	まとめ - 教育学概論（中等）の授業を振り返って -	事前学習	これまでの学習内容や課題を振り返る。
		事後学習	この授業での学習をふまえて、どのような教師を目指していくのかについて考えをまとめる。